

Ⅱ-1 2025 年度(令和 7 年度)グランドデザイン

校 是

自反而縮雖千萬人吾往矣 [孟子公孫丑上より]

(みずからかえりみてなおくんば、センマンニンといえどもわれゆかむ)

・自分自身を反省して正しいと確信できたら、たとえ相手が千万人であっても自分は恐れずに立ち向かって行く

〒392-8548 長野県諏訪市清水 1-10-1

TEL 0266-88-5400 FAX 0266-88-3611

URL <http://suwaseiryo.ed.jp/fuzoku/>

E-mail seiryo-fuzoku@pref.nagano.lg.jp

教育理念

人の心の痛みのわかる豊かな人間性の涵養、伸びる力を伸ばす学力の向上などにより、さまざまな分野でリーダーシップを発揮することができ、社会のために貢献できる人材の育成を目指す。

教育目標

- 1 明治 28 年以來の伝統に培われた「高い学力」「広い視野」「強い意志」を基礎に、21 世紀の社会に貢献できる優れた人材を育成する。
- 2 生活全般を通して多様な経験を積む機会を設け、豊かな人間性や公共性、社会性を育む。

学年	諏訪清陵附属中学校			諏訪清陵高等学校		
	中1	中2	中3	高1	高2	高3
区分	始める	深める		広げる	高める	
内容	6年間の基礎を固める。 学習、生活習慣の確立。 学ぶことの意義や方法の理解。集団づくり。すべてを始める。	清陵附属中学全面展開。深く学ぶ授業を中心とした活気ある生活。 高い学力、広い視野、強い意志の養成。		一貫生と選抜生が切磋琢磨する中で、意識や行動を大きく広げる。 高校3年間の基礎を固める。	清陵高校全面展開。自由な校風の様々な場面で自らを鍛え、仲間と共に高い志を実現する。 高い学力、広い視野、強い意志の体現。	
編成	○1学年2クラス	○1学年2クラス	○1学年2クラス	一貫生と選抜生の混合HR（3年間同一クラス）		
	毎年クラス替え			○クラス単位授業を基本に教科により本人の希望や成績による習熟度別講座を編成	○理系と文系で習熟度別講座を編成	○理系と文系で習熟度別講座を編成
	○クラス単位授業 数学・英語少人数講座	○クラス単位授業 数学・英語少人数講座	○クラス単位授業 数学・英語少人数講座			

※学期は、前期・後期の2学期制

目指す生徒像と主な教育活動

高い学力

- 将来の研究活動や社会貢献につながる重厚な教養主義による確かな知性の伸長
- 探究的な学習による深い思考力と主体的に学ぶ力の涵養

・確かな学力の定着と自らの力を自ら伸ばす日々の授業(個別最適な学びと協働的な学び、総合テスト、家庭学習 Classi、Eタイム)
・30週の通常授業とダイナミックな授業が可能となる特別編成授業(教科横断的な学習、教養講座、学習宿泊)
・体験的、課題探究的な Academic Communication(論理的な思考やクリティカルシンキング、SEIRYO tanQ)

広い視野

- 社会の人々とのふれあいをとおした、共同意識やコミュニケーション能力の育成
- 幅広い年齢集団の交流を活用した、協調性や指導力の涵養

・多様な考え方や生き方を学ぶ Building my Career(キャリアウィーク、企業訪問、大学見学、土曜講座、SSH、先輩の話)
・幅広い年齢集団の交流(中高共催の学校行事、清陵ファミリー、学びたいむ、絆タイム、公開授業、清陵ディベート)
・I 類とII 類をつなぐ学習(語学研修 I / II、研修旅行)
・職員自ら資質を高める校内研修プログラムと県外学校への視察等の職員研修

強い意志

- 6年間の計画的な進路学習による将来を展望する構想力と自立心の育成
- 様々な体験活動によるやり抜く精神力や責任ある行動力の涵養

・主体的に学び続ける人を目指す Academic Communication(地域や企業との連携、能率手帳)
・生徒自らかかわる学校運営(運動会、合唱、文化祭、学校運営協議会)
・自治意識を高める学友会活動と中高一体とした部活動
・生徒一人一人にあったサポート体制とチームでの不登校支援

学力向上 【重点】全体の底上げを図るとともに上位層を厚くすること 【到達目標】学力推移調査 80 人中 S クラス 40 人、S1 クラス 20 人 【検証方法・時期】学力推移調査(4 月・8 月・1 月)
【職員研修】授業相互参観、ベネッセを交えた定点観測 【英語力の向上】中学 3 年終了時に英検準 2 級全員取得を目指す